

山梨県立大学学術機関リポジトリ

これまでの のあゆみ

2010

- 2月 図書館システムリプレイス実施
リポジトリの構築を前提として
インフォコム株式会社の<InfoLib>を導入
- 4月 CSI委託事業へ応募
- 7月 CSI委託事業採択
- 8月 CSI委託事業契約
リポジトリ構築開始
メタデータ作成、論文PDF化作業開始
- 10月 学術情報委員会により
「山梨県立大学学術機関リポジトリ
運営要項」を策定
- 12月 学術機関リポジトリに関する講演会開催

2011

- 2月 メタデータ、PDFデータ登録
(登録件数:371件)
- 4月 著作権に関する公示を大学HPに掲載
- 6月 試験公開(学術情報委員対象)

2011年度 登録内容内訳	件数
県立看護短期大学紀要論文(1号～5号)	48
県立看護大学短期大学部紀要論文(6号～13号)	72
県立看護大学紀要論文(1号～7号)	57
県立大学紀要論文(各学部 2006年刊行分～)	162
地域研究交流センター報告書(2005年刊行分～)	32

運営要項の策定

平成22年度より、学術情報委員会においてリポジトリの運営要項策定に向けての検討を開始、10月に制定されました。

登録する対象は、以下のとおりとしました。

学術雑誌掲載論文 紀要論文 博士学位論文 図書 学術報告書
科学研究費補助金研究成果報告書（最終報告書）データベース
教材 ソフトウェア 学会発表資料 公開可能な教育・研究成果

広報活動

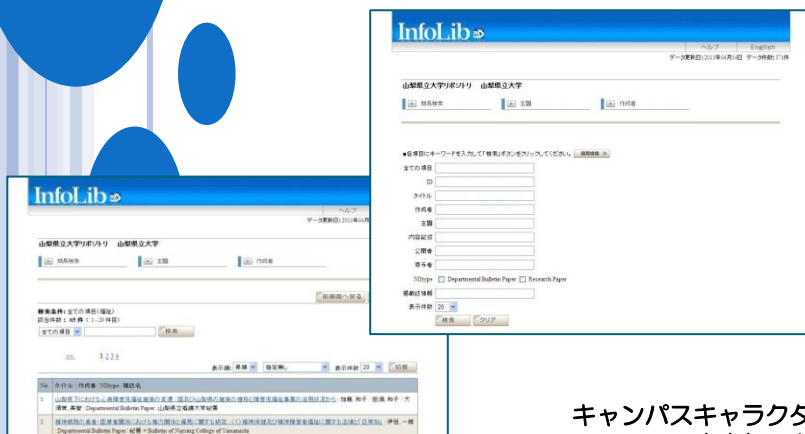
教員、職員のFD活動の一環として、学術機関リポジトリについての基礎的な知識を知る、大学、教員にとっての必要性を理解することを目的として、講演会を実施しました。

テーマ「大学における機関リポジトリの現状と課題
—ひとりひとりにとってのメリットを中心に—」

講師 千葉大学教授 土屋俊氏

平成23年度への課題

- ・試験公開への意見をフィードバックする。
- ・トップページの作成、検索項目、表示等の見直し
- ・リポジトリについて、教職員への周知を図る。
- ・マニュアル類の整備



キャンパスキャラクター
やまちゃん

